

I アブラハムへの顧み。アブラハムは、アブラムではなく、アブラハムと呼ばれなければならないと言われた。それは、内的な変化を促す命令だった。もはや、これまでのアブラムではなく、神との契約関係に入れられ、神の約束と使命に生きる者とされたあかし。もはやこれまでのあなたではない。これまであなたは自分の人生を歩んで来たが、これからのあなたは、主であるわたしと共に歩むようになる。もはや、いままでのあなたではなく、全く新しいあなた。だから名前を変えなさい。あなた自身を示す、あなたの名を変えよ。あなたの人生は新しくされた。あなたは、やがて多くの国民の父となる。これからは全く新しい人生を生きる。私達も、内的変化を信仰告白、洗礼、日々の御言葉と御聖霊の働き、ある出来事を通しての悔い改め、神への立ち返りにより与えられ続ける。

II 男性のアブラハムだけではなく、女性である妻サラへの神の顧み。「神はアブラハムに仰せられた。『あなたの妻サライのことだが、その名をサライと呼んではならない。その名はサラとなるからだ』：15。妻のサライについても語られる。あなたの妻は、もはやこれまでの妻ではない。名前が変わる事は内的変化を示す。「サラ」と「サライ」の意味（王女、女王）は変わらない。サライは、より古い形らしい。改名は、サラにとって転機を意味するのは明らか。16節でこう言われる。「わたしは彼女を祝福しよう。確かに、彼女によって、あなたにひとりの男の子を与えよう。わたしは彼女を祝福する。彼女は国々の母となり、国々の王たちが、彼女から出て来る」：16。アブラハムの妻も神の祝福に取り込まれた。16節で、はっきりとサラから国々の王たちが出ると言われる。彼女の「王女」としての使命がもっと強調されて示された。神は、神の遠大な計画の中にアブラハムの妻、サラの事を大切に考えておられた。16章で、サライは、自分の年齢を考えて、女奴隷ハガルを夫アブラムに妻として与えた。ハガルは身ごもり、女主人であるサライを見下げるようになった。ハガルもサライもつらい所を通った。神はすべてを見ておられた。サライもハガルも愛しておられた。ハガルによって、イシュマエルが生まれた時、アブラハムは86歳。それからアブラハムが99歳になった時、つまり、13年後に、神がアブラハムにサライの事を語られる。どんな13年間だったのだろうか。神は、サライの事をしっかり覚えておられた。13年間、神はサライを見ておられた。サライの苦悩を夫以上に理解しておられた。そういう状況の中で、17：15、16を語られる。サライも新しくされる。彼女も神によって召されて、神の恵みのご計画の中に生きる者とされている。今も、神は私達が、どのようなに辛い状況でも、神は私達にご計画を持っておられ、顧みて下さる。

III アブラハムの不信仰と全能の神のお答え。「アブラハムはひれ伏し、そして笑ったが、心の中で言った。『百歳の者に子どもが生まれようか。サラにしても九十歳の女が子を産むことが出来ようか』：17。神の全能の力を信じないで、人間的な考えで笑ってしまった。そして、アブラハムは神に申し上げた。「どうかイシュマエルが、あなたの御前で生きながらえますように」：18。彼は、自分の人間的な考えに固執した。「わたしは全能の神である」17：1、「彼女（サラ）によって、あなたにひとりの男の子を与えよう」17：16との主の御言葉を信頼するよ

りも、自分の考えに立ったのである。すると神は仰せられた。神には神の方法がある。「いや、あなたの妻サラが、あなたに男の子を産むのだ。あなたはその子をイサク（笑の意。これは、アブラハムの疑いの笑いではなく、主の約束が成就したことへの喜びの笑い。21：6）と名づけなさい。わたしは彼とわたしの契約を立て、それを彼の子孫（「あなたの子孫に」と言っておられます。その方はキリストです。ガラテヤ3：16）のために永遠の契約とする」：19。私達も、偉大な神を小さく考え、不信仰になる。神は偉大な全能の神であることを信頼して歩みたい。：20→愛にあふれる神は、約束の子ではないイシュマエルも顧み、祝福し、彼の子孫を増やし、大いなる国民とする事を約束される。

Ⅳ 信仰による応答。素早い応答。：22－27。「神が彼にお告げになったとおり、その日のうちに」：23、割礼を実行した。その中には、アブラハム、女奴隷の子イシュマエルと家で生まれたしもべ、また金で買い取った者、アブラハムの家の人々のすべての男子、外国人から金で買い取った者もみな割礼を受けた。神は女性であるサラも、ハガルも、しもべも、外国人も愛し顧みて下さる。

Ⅴ 私達への適用。励ましの御言葉。

1. アブラムがアブラハムへ、サライがサラに新しく変えられたように、私達も主を信じる時、新しくされる事を本気で信じて感謝したい。

「だれでもキリストのうちにあるなら、その人は新しく造られた者です。古いものは過ぎ去って、見よ、すべてが新しくなりました」Ⅱコリント5：17。

「私たちはみな、顔のおおいを取りのけられて、鏡のように主の栄光を反映させながら、栄光から栄光へと、主と同じかたちに姿を変えられて行きます。これはまさに、御霊なる主の働きによるのです」Ⅱコリント3：18

「この世と調子を合わせてはいけません。いや、むしろ、神のみこころは何か、すなわち、何が良いことで、神に受け入れられ、完全であるのかをわきまえ知るために、心（思い）の一新によって自分を変えなさい（変えられ続けなさい）」ローマ12：2。

コロサイ3：10。祈り：あなたは、私達を救い、新しく変え続け、私達、一人一人を愛し、顧み、私達一人一人にご計画を持っておられる事を感謝します。

2. 神は、差別せず、一人一人を愛し顧み、救って一つとして下さる。「バプテスマを受けてキリストにつく者とされたあなたがたはみな、キリストをその身に着たのです。ユダヤ人もギリシャ人もなく、男子も女子もありません。なぜなら、あなたがたはみな、キリスト・イエスにあって、一つだからです」ガラテヤ3：27, 28。

3. 「神は、すべての人が救われて、真理（イエス御自身、聖書の真理）を知るようになるのを望んでおられます」Ⅰテモテ2：4。「あなたがたに忍耐深くあられるのであって、ひとりでも滅びることを望まず、すべての人が悔い改めに進むことを望んでおられるのです」

Ⅱペテロ3：9